

第5年2組 国語科学習指導案

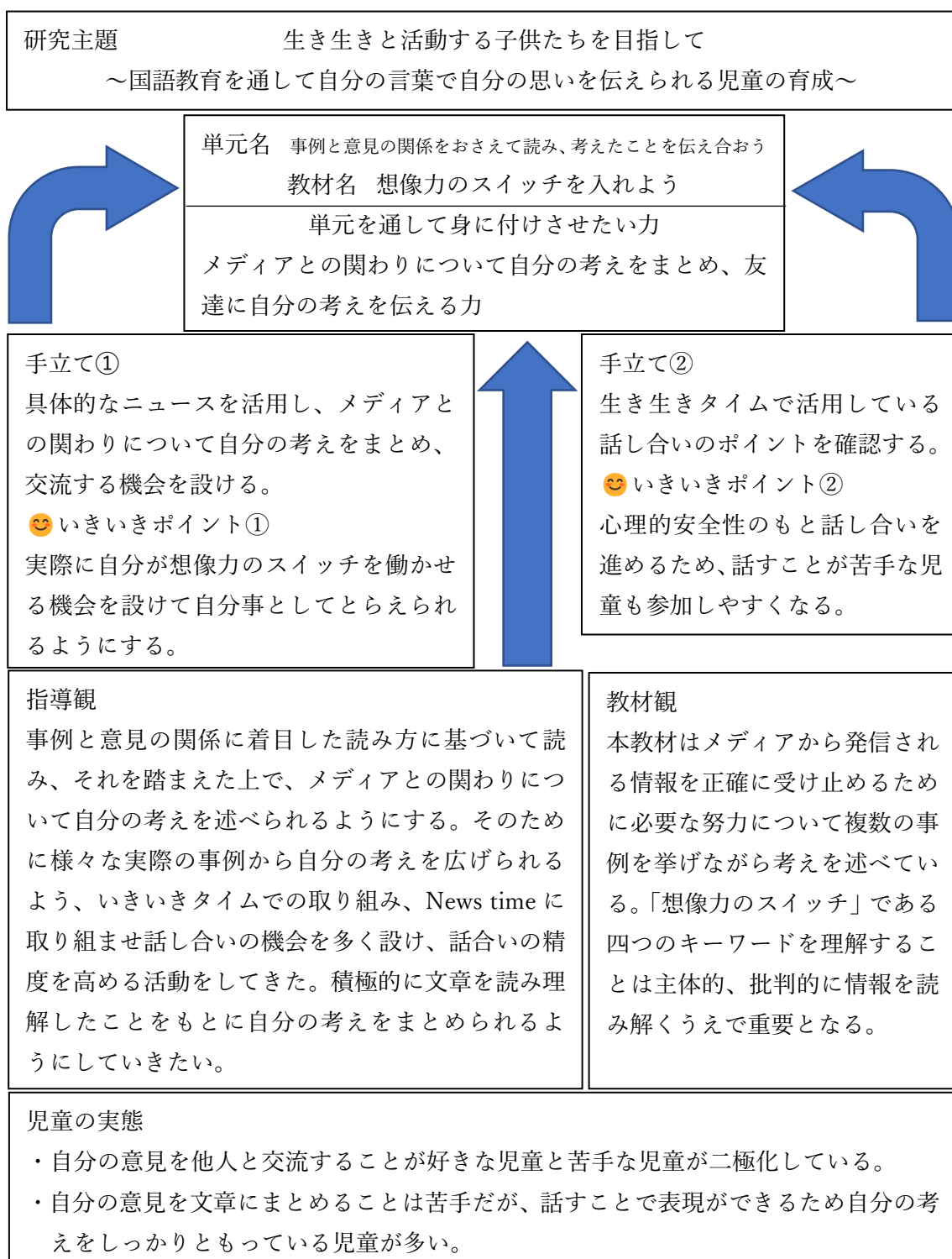
令和8年1月27日（火）第5校時

場 所 5年2組教室

在籍児童数 25名

指導者 教諭 溝内 明日香

1 研究主題と単元のかかわり



2 単元の目標

- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめ、共有し、自分の考えを広げることができる。
(思 C (1) オ、カ)

3 本単元における言語活動

- メディアとの関わりについて考えを伝え合う。








4 単元の評価規準




知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。(知 (1) カ)	①「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。(思 C (1) オ) ②「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。(思 C (1) カ)	①積極的に文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習の見通しをもってメディアとの関わり方について話し合おうとしている。

5 指導と評価の計画 (全 6 時間)

時	・学習活動	😊 生き生き手立て	◇評価規準・評価方法
1	<ul style="list-style-type: none"> これまでの自分と情報との関わりについて発表し合う。 全文を通読し「想像力のスイッチ」について話し合う。 学習の目標を設定し、学習計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 😊 発表し合うことで情報との関わり方について身近に感じられるようにする。 😊 初発の感想をもとに児童の言葉から学習の目標を設定する。 😊 児童の言葉から計画を設定する。 	<p>◇題名や事例に関心をもって通読し、初発の感想をもっている。【思・判・表①】(発言・記述)</p> <p>◇事例と意見の関係を押さえて読み、自分の考えを伝えあうという活動の見通しをもち、学習計画を立てようとしている。【態】(発言)</p>

学習の目標 「想像力のスイッチ」を読んで筆者の考えをつかみメディアについての自分の考えをもち、交流しよう。



2	<ul style="list-style-type: none"> 文章のまとまりを捉え、筆者の伝えたいことを考える。 	 「始め－中－終わり」の展開について話し合いながら確認する。	◇文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。【知・技①】（発言・記述）
3	<ul style="list-style-type: none"> 事例とその事例に対する筆者の意見を整理する。（図形の例） 事例とその事例に対する筆者の意見を整理する。（サッカーの例） 筆者が考える「想像力のスイッチ」について考える。 	 事例と筆者の意見の関係を話し合わせる。  複数の事例を挙げて説明する効果を捉え、事例を挙げた筆者の意図を考えるようにする。	◇「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。【思・判・表①】（発言・制作物） ◇事実と感想、意見などとの関係を叙述をもとに押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。【知・技①】（発言）
④ （本時）	<ul style="list-style-type: none"> 実際の新聞を比べながら読み、どのように情報を読み取ったかについて交流する。 	 「想像力のスイッチ」をもとに実際にメディアとの関わり方を経験し、「想像力のスイッチ」について深く理解できるようにする。  互いの考えの共通点や相違点を見つけながら読み、伝え合うようにする。  話しやすいように、3～4人のグループを意図的につくる。  生き生きタイムで活用している話し合いのポイントを確認する。	◇「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。【思・判・表②】（発言・記述）

5	・メディアとの関わり方についての自分の考えをまとめる。	 「想像力のスイッチ」について考え、意味することやその表現に対する自分の考えを持つようにする。  「もっと読もう」を参考にして、自分の経験や前時までの交流を想起して今後の関わり方を書くようにする。	◇自分の知識や経験から考えたことを踏まえて、考えをまとめようとしている。 【思・判・表①】（記述・制作物） ◇「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。【思・判・表②】（発言・観察）
6	・メディアとの関わり方について友達と交流する。 ・単元の学習を振り返る。	 本単元で学習したこと、考えたことを文章で書き、捉えなおす。	◇積極的に文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習の見通しをもってメディアとの関わり方について話し合おうとしている。【態】（発言・観察）

6 本時の目標

・新聞から自分が読み取った情報を踏まえて、他者と交流し情報との関わり方について自分の考えを広げることができる。
【思考力、判断力、表現力等】

7 本時の展開（4／6時間）

学習活動	予想される児童の反応	○指導上の留意点☆評価  いきいきポイント	時間
1 前時までの振り返りをする。	・「想像力のスイッチ」とは何かについて考えました。	○筆者が考える「想像力のスイッチ」について想起させる。	3分
2 学習の目標と学習計画の確認をする。	・今日は新聞を読んで交流する計画です。		3分
3 本時のめあてを確認する。	・学習計画から今日のめあては交流になりそうだな。	 めあては児童の言葉から作り、活動の必要感をもたせる。	2分


めあて 新聞記事を見て、思ったことを交流しよう。			
4 新聞を活用しながら自分だったらどのように読み取るか考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・この新聞はこう書いてあるけど、私は違う気がする。 ・自分はここと同じ考えだ。 ・この新聞にはこう書いてあるけど他の見方はないかな？ 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人で読む時間を確保する。 ○読み取りが苦手な児童への支援→近くで説明し、例を提示する <div>😊身近なニュースを取り上げる。</div>	7分
5 グループに分かれて自分の意見を交流し合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・確かに私はここに注目してなかった。 ・自分とは違う考え方を持っているね。 ・自分と同じ捉え方をしているね。 ・このグループは全員同じ考えをもっているね。 	<ul style="list-style-type: none"> ○あらかじめ意図的なグループを作成し提示する。 ○いきいきタイムでの話し合いを活用する。 ○交流の際は他のグループに行ってもよいことなどを伝える。 ○話し合いの途中で中間指導を行う。 <div>😊具体的なニュースを活用することで、子どもが自分事としてとらえ交流することができる。</div>	15分
6 交流を振り返り、友達との意見の共通点や相違点をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・想像力のスイッチが友達と違う人もいたので、新聞を読むときは本当かどうかしっかりと確認をしたいと思います。 ・友達の意見を聞いたら自分の考えも広がりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ノートに文章で記述させて自分の考えを広げようとしているところをみとる。 	10分

7 本時を振り返る。	<p>☆文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。【思・判・表②】（発言・記述）</p> <p>Aの手立て</p> <p>友達の意見と自分の意見の違いに気づき、ノートに記述している。</p> <p>C→Bの支援・手立て</p> <p>話合いの様子を思い出せるように支援をする。</p>	5分
	○学習の計画から次時はメディアとの関わり方についてまとめることを伝える。	

8 ICT 活用

- ・学習の目標、学習の計画、前時までの黒板を大型モニターで提示する。

9 板書計画

	<div>いきいきタイム</div> <div>目 あいづち リアクション</div>	<p>⑤ ④ ③ ② ①</p> <p>想像力のスイッチ</p> <p>『まだ分からないよね。』</p> <p>『事実かな、印象かな。』</p> <p>『他の見方もないかな。』</p> <p>『何がかくれているかな。』</p> <p>『○○』</p>	<p>一月二十七日（火）</p> <p>想像力のスイッチを入れよう</p> <p>④ 新聞記事を見て、思ったことを交流しよう。</p>
---	---	---	---